氏名	市村 彰英	部署	社会福祉子ども学科	職名	教授						
研究分野	家族臨床心理学,非行臨床心理:	R族臨床心理学,非行臨床心理学									
学位	心理学士	理学士									
学歴	1982年日本大学文理学部心理学	982年日本大学文理学部心理学科卒業(1983年日本大学文学研究科博士前期課程中退)									
経歴	1983〜2003年家庭裁判所調査官として勤務,2003年埼玉県立大学講師,2006年准教授,2012年教授に就任。 2005年臨床心理士資格取得,2019年公認心理師資格取得。										
//土/I上											
所属学会(役職)	日本家族研究家族療法学会,日本犯罪心理学会,日本心理臨床学会										

【2019年度実績】

_[2	【2019年度実績】									
1.	1. 研究業績									
((1) 著作									
	著作の名称		単・共	ISBN	発行所、全ページ	ジ数	著者、編者名	発行等年月		
	カウンセリング心理学				新曜社;①P68-71、	2				
1	(①Ⅱ・17ブリーフカウンセリング、②				P172-175、 ③P180-		市村彰英	2019.05.24		
1	IV - 42非行・犯罪・矯正カウンセリン				ISBN 978-4-7885		111111111111111111111111111111111111111	2013.03.24		
	グ、③IV - 44保健・福祉カウンセ!	リング)			13011 370-4-7003					
(2)論文		1							
	論文の名称		単・共	査読	雑誌名、巻(号)、開始-約	冬了ページ	著者、編者名	発表等年月		
	該当なし									
(3)学会発表 					•				
	学会発表の演題		単・共	学	会名、開催都市		発表者(発表者は○印)	発表等年月		
1	該当なし									
(4) その他									
	名称		単・共		発表場所等		発表者(発表者は○印)	発表等年月		
1	該当なし									
2.	競争的資金等の研究							_		
	競争的資金等の名称		研到		研究名	研究	2代表者・研究分担者の別	研究期間		
1	該当なし									
3.	教育業績					•				
(1)講義									
	講義の名称	科目責任者	=	マ数	概要	概要(教育内容・方法等において工夫した点)				
1	人間関係とコミュニケーション	0		15	日常生活のコミュ	ニケー	・ションに関して講義と演習を行	fう。		
2	臨床心理学	0		15	不適応症状・行動	かを理解	するための基礎的な理論を学ぶ	,°o		
3	司法福祉	0		15	非行臨床, 家族臨	非行臨床,家族臨床に関しての基礎理論を学ぶ。				
(2)演習		ı							
	演習の名称	科目責任者	=	マ数	概要	概要(教育内容・方法等において工夫した点)				
1	福祉カウンセリング演習			15	夫婦や家族などの	システ	· ムを観ながら面接をするための)演習を行う。		
	11 4 = 11 + 10 4 72 .			1.5	6人の学生各々か	首分の)テーマを絞り,メンバーとディ	スカッションを		
2	社会福祉専門演習 I	0		15	する。	する。				
2	公公司公司			15	6人の学生各々か	首分の	テーマを絞り, メンバーとディ	スカッションを		
3	社会福祉専門演習Ⅲ	0		15	する。					
Л	社へ短加市門常羽™			15	6人の学生各々か	首分の	テーマを絞り,メンバーとディ	スカッションを		
_4	1 社会福祉専門演習Ⅳ 〇			15 する。						
۲	ソーシャルワーク演習	0		15	教員4人が十数人	の学生	たちに3回ずつ各教員の専門分)野の演習を行		
5	/ ノドル /			10	う。					
6	ソーシャルワーク実習指導Ⅲ	0		15	実習の事前学習,	事後学	習を通して,学びを深めていく	. 0		
7	ソーシャルワーク実習指導IV	0		15	実習の事前学習,	事後学	習を通して,学びを深めていく	. 0		
8	健康支援カウンセリング論(大学院)	0		8	家族カウンセリングの理論と実践を学ぶ。					
9	コンサルテーション論 (大学院)	0		6	児童虐待のコンサ	トルテー	・ションに関する理論と実践を学	5-5%		
10	10 小児保健医療福祉論(大学院)			2	児童虐待の理論と実践を学ぶ。					
	1									

()	3)実習							
	実習の名称	科目責任者	学外実習:期間	概要(教育内容	・方法等において	 エ夫した点)		
1	ソーシャルワーク実習Ⅱ		学内実習:コマ数 60	児童相談所で実習を受ける学生9人を担当し、巡回を通して支援した。				
_	/ ークャルケーク美音 4) 論文指導		00	元里怕談別で美百を支げる子	-生9人を担当し,	巡回を通し (又抜した。	
(.	対象		期間	主指導・副指導の別及び指導人数				
1	卒業論文		15	主指導	<u> </u>	副指導	1名	
	7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 -		15	主指導(指導教員)		(指導補助教員)		
_	修士論文 5) その他		10	土伯导 (伯导教貝)	1名 副相等	(拍导開助教員)	1名	
()			期間	柳西 (教充内恋	・方法等において	· T + I + L L		
1	名称 名称 該当なし		荆间	恢安 (・万広寺において	工犬した点)		
	改当なじ 社会貢献活動							
	1)講演会、研修会、公開講座等の記							
_	講演会、研修会、公開講座等の		主催	議定 研修 か	 :開講座等のテーマ	7	開催年月	
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	白小小	—"	明, 皮、 切 10、 五	開選性サック・	(州准十万	
1	世田谷児童相談所研修		世田谷児童相談所	非行虐待に関する家庭裁判所	fとの連携に関する	3	2019.05.14	
2	ホームスタートこしがやビジター養 座講師	成講	ホームスタート こしがや	問題や悩みのある家庭への理	里解		2019.06.17	
3	全国医学生ゼミナール		埼玉医ゼミに参 加する会 いろ どり	家族が抱える問題	2019.07.07			
4	2019年度埼玉県SC.SSW合同研修会		埼玉県教育局県 立学校部生徒指 導課	児童虐待が生じている家族へ そのコンテクストを考える	~	2019.07.16		
5	児童虐待重大事例研修		埼玉県 中央児童相談所	児童虐待の重大事例に観られ		2019.08.27		
6	日本犯罪心理学会第57回大会		日本犯罪心理学 会	事例研究発表座長			2019.08.31	
7	全国公立大学協会連絡会		埼玉県立大学	後援会及び協議会			2019.09.07	
8	2019年度埼玉県児童福祉司任用資格 講習会講師	各認定	埼玉県福祉部子 ども安全課	子どもの成長・発達と生育環境			2019.09.11	
9	2019年度埼玉県児童福祉司任用資格 講習会講師	各認定	埼玉県福祉部子 ども安全課	子どもの生活に関する諸問題			2019.09.11	
10	2019年度埼玉県要対協調整機関専門 修	門職研	埼玉県福祉部子 ども安全課	子どもの所属機関と連携			2019.09.17	
11	保護者の会		東京家庭裁判所	青年期の子どもを育てる大変	5 <u>5</u>		2019.09.19	
12	2019年度埼玉県要対協調整機関専門 修	門職研	埼玉県福祉部子 ども安全課	子ども家庭相談の運営と相談	後援助		2019.10.08	
13	2019年度埼玉県児童福祉司任用資格 講習会講師	各認定	埼玉県福祉部子 ども安全課	子ども家庭支援のためのソー	-シャルワーク		2019.10.08	
14	高校出前講座		埼玉県立高崎北 高等学校	児童虐待について			2019.11.12	
15	埼玉県訪問型子育て支援普及推進事 ミナー講師	業セ	埼玉県福祉部少 子対策課	困難を抱える家庭への訪問支	援研修		2019.11.26	
16	平成31年度埼玉県児童福祉司任用後	於研修	埼玉県福祉部子 ども安全課	非行対応〜少年非行の視点と	2019.12.03			
17	埼玉県訪問型子育て支援普及推進事 ミナー講師	業セ	埼玉県福祉部少 子対策課	困難を抱える家庭への訪問支	援研修		2020.01.28	

19										
19 ホームスタートごしがやビジター研修	18	保護者の会 東京家庭裁判所			青年期の子どもを育てる大変	2020.02.06				
おームスタート船橋(千葉)ピジター研	19	9 ホームスタートこしがやビジター研修						2020.02.07		
プログラック 1 1 1 1 1 1 1 1 1	20	若者支援ネット	・ワーク研修会						2020.02.13	
超距や悩みのある家庭への理解	21		・船橋(千葉)ビジタ	₹一研		問題や悩みのある家庭への理解			2020.02.14	
おして おります まります まりますます まります まります まります まります まります まります まります まります まります	22		・わこうビジター養成	 戊講座		問題や悩みのある家庭への理	2020.02.20			
国、自治体、学術団体等の名称 委員等の名称 任期 1 ホームスタートこしがや 運営委員 2010~ 2 ホームスタート埼玉推進協議会 運営委員 2014~2017 3 埼玉県小子対策部子ども安全課 埼玉県児童虐待重大事例検証委員長 2014~ 1 ホームスタート埼玉推進協議会 顧問 2018~ 2 埼玉県社会福祉協議会 福祉人材センター運営委員 2019~ 3 越谷市福祉部通址推進課 福祉保健オンブズパーソン 2019~ (3) ジャーナリズムでの発言 メディア等の名称 内容 年月 1 該当なし 人容 期間 1 該当なし 大学内運営 期間 2 全学的委員会及びセンター業務等 社会福祉子ども学科長 2017.4~ 2 全学的委員会及びセンター業務等 ハラスメント対策防止委員 2010.4~ 3 2010.4~ 5 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの) 受賞名 主催 受賞年 1 該当なし 特許番号 登録年 7、特許の取得 特許番号 登録年 1 該当なし 特許番号 登録年	23	3				問題や悩みのある家庭への理解			2020.02.21	
1 ホームスタートこしがや 運営委員 2010~ 2 ホームスタート埼玉推進協議会 運営委員 2014~2017 3 埼玉県少子対策部子ども安全課 埼玉県児童虐待重大事例検証委員長 2014~ 1 ホームスタート埼玉推進協議会 顧問 2018~ 2 埼玉県社会福祉協議会 福祉人材センター運営委員 2019~ 3 越合市福祉部福祉推進課 福祉保健オンブズパーソン 2019~ (3) ジャーナリズムでの発言 メディア等の名称 内容 年月 1 該当なし 人 その他 項目 相手方等 内容 期間 1 該当なし 人 5. 学内運営 項目 内容 期間 1 全学的委員会及びセンター業務等 ハラスメント対策防止委員 2017.4~ 2 全学的委員会及びセンター業務等 ハラスメント対策防止委員 2017.4~ 2 全学的委員会及びセンター業務等 ハラスメント対策防止委員 2010.4~ 3	(:	2)国、自治体、	学術団体等におけ	る委員等	 宇				l	
2 ホームスタート埼玉推進協議会 運営委員 2014~2017 3 埼玉県少子対策部子ども安全課 埼玉県児童虐待重大事例検証委員長 2018~ 1 ホームスタート埼玉推進協議会 顧問 2018~ 2 埼玉県社会福祉協議会 福祉人材センター運営委員 2019~ 3 越谷市福祉部福祉推進課 福祉保健オンプズパーソン 2019~ (3) ジャーナリズムでの発言 メディア等の名称 内容 年月 (4) その他 項目 相手方等 内容 期間 1 該当なし カ容 期間 2 全学的委員会及びセンター業務等 社会福祉子ども学科長 2017.4~ 2 全学的委員会及びセンター業務等 社会福祉子ども学科長 2017.4~ 3 合、受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの) 要賞名 主催 受賞年 1 該当なし 特許番号 登録年 1 該当なし 特許番号 登録年		[国、自治体、学術団位	体等の名	 名称	委員等の	名称		任期	
3 埼玉県少子対策部子ども安全課 埼玉県児童虐待重大事例検証委員長 2014~ 1 ホームスタート埼玉推進協議会 顧問 2018~ 2019~ 3 越合市福祉部福祉推進課 福祉保健オンブズパーソン 2019~ (3) ジャーナリズムでの発言 メディア等の名称 内容 年月 該当なし (4) その他 項目 相手方等 内容 期間 1 該当なし 5. 学内運営	1	ホームスタート	こしがや			運営委員		2010~	_	
1 ホームスタート埼玉推進協議会 顧問 2018~ 2 埼玉県社会福祉協議会 福祉人材センター運営委員 2019~ 3 越谷市福祉部福祉推進課 福祉保健オンプズパーソン 2019~ (3) ジャーナリズムでの発言 内容 年月 1 該当なし 内容 期間 1 該当なし 財間 大学内運営 期間 1 全学的委員会及びセンター業務等 社会福祉子ども学科長 2017.4~ 2 全学的委員会及びセンター業務等 ハラスメント対策防止委員 2010.4~ 3 ・ フラスメント対策防止委員 2010.4~ 3 ・ 支賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの) ・ 支護年 ・ 支賞年 支賞名 主催 ・ 支賞年 1 該当なし 特許名 特許番号 登録年 1 該当なし 特許番号 登録年	2	ホームスタート	埼玉推進協議会			運営委員		2014~	2014~2017	
2 埼玉県社会福祉協議会 福祉人材センター運営委員 2019~ 3 越谷市福祉部福祉推進課 福祉保健オンプズパーソン 2019~ (3) ジャーナリズムでの発言 メディア等の名称 内容 年月 1 該当なし 内容 期間 1 該当なし 大空の他 期間 1 全学的委員会及びセンター業務等 社会福祉子ども学科長 2017.4~ 2 全学的委員会及びセンター業務等 ハラスメント対策防止委員 2010.4~ 3 ・ クラ (研究、教育、社会貢献活動に関するもの) 要賞名 主催 受賞年 1 該当なし 特許名 特許番号 登録年 1 該当なし 特許番号 登録年	3	埼玉県少子対策	語子ども安全課			埼玉県児童虐待重大事例検証	委員長	2014~		
3 越谷市福祉部福祉推進課 福祉保健オンプズパーソン 2019~ (3) ジャーナリズムでの発言 メディア等の名称 内容 年月 1 該当なし 項目 相手方等 内容 期間 1 該当なし 大容 期間 1 全学的委員会及びセンター業務等 社会福祉子ども学科長 2017.4~ 2 全学的委員会及びセンター業務等 ハラスメント対策防止委員 2010.4~ 3 第 2010.4~ 3 2010.4~ 2010.4~ 3 2010.4~ 2010.4~ 3 2010.4~ 2010.4~ 3 2010.4~ 2010.4~ 3 2010.4~ 2010.4~ 4 2010.4~ 2010.4~ 5 2010.4~ 2010.4~ 6 2010.4~ 2010.4~ 7 2010.4~ 2010.4~ 8 2010.4~ 2010.4~ 9 2010.4~ 2010.4~ 1 2010.4~ 2010.4~ 1 2010.4~ 2010.4~ 2 2010.4~ <td>1</td> <td>ホームスタート</td> <td>·埼玉推進協議会</td> <td></td> <td></td> <td colspan="3">顧問 2018</td> <td colspan="2">18~</td>	1	ホームスタート	·埼玉推進協議会			顧問 2018			18~	
(3) ジャーナリズムでの発言 メディア等の名称 内容 1 該当なし (4) その他 項目 項目 内容 期間 1 全学的委員会及びセンター業務等 社会福祉子ども学科長 2 全学的委員会及びセンター業務等 2017.4~ 2 全学的委員会及びセンター業務等 ハラスメント対策防止委員 3 2010.4~ 3 空賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの) 受賞名 主催 受賞年 1 該当なし 特許番号 登録年 1 該当なし 特許番号 登録年 1 該当なし 特許番号 登録年	2	埼玉県社会福祉	協議会			福祉人材センター運営委員 2019				
メディア等の名称 内容 年月 1 該当なし 項目 相手方等 内容 期間 1 該当なし 5. 学内運営 期間 2 空外の委員会及びセンター業務等 社会福祉子ども学科長 2017.4~ 2 全学的委員会及びセンター業務等 ハラスメント対策防止委員 2010.4~ 3 6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの) 受賞名 主催 受賞年/ 1 該当なし 特許の取得 特許名 特許番号 登録年/ 1 該当なし 特許番号 登録年/	3	越谷市福祉部福	証 推進課			福祉保健オンブズパーソン 2019~				
1 該当なし (4) その他 財間 項目 相手方等 内容 期間 1 該当なし 5. 学内運営 期間 1 全学的委員会及びセンター業務等 社会福祉子ども学科長 2017.4~ 2 全学的委員会及びセンター業務等 ハラスメント対策防止委員 2010.4~ 3 6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの) 受賞名 主催 受賞年 1 該当なし 7. 特許の取得 特許番号 登録年 1 該当なし 1 該当なし	(;	3) ジャーナリス	ズムでの発言							
(4) その他 項目 相手方等 内容 期間 1 該当なし 5. 学内運営 内容 期間 1 全学的委員会及びセンター業務等 社会福祉子ども学科長 2017.4~ 2 全学的委員会及びセンター業務等 ハラスメント対策防止委員 2010.4~ 3 6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの) 受賞名 主催 受賞年の 1 該当なし 特許の取得 特許名 特許番号 登録年の 1 該当なし 大計番号 登録年の		У-	ディア等の名称			内容			年月	
項目 相手方等 内容 期間 1 該当なし 5. 学内運営 項目 内容 期間 1 全学的委員会及びセンター業務等 社会福祉子ども学科長 2017.4~ 2 全学的委員会及びセンター業務等 ハラスメント対策防止委員 2010.4~ 3 6. 受賞 (研究、教育、社会貢献活動に関するもの) 受賞名 主催 受賞年 1 該当なし 特許の取得 特許名 特許番号 登録年 1 該当なし 1	1	該当なし								
1 該当なし 5. 学内運営 項目 内容 期間 1 全学的委員会及びセンター業務等 社会福祉子ども学科長 2017.4~ 2 全学的委員会及びセンター業務等 ハラスメント対策防止委員 2010.4~ 3 6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの) 受賞名 主催 受賞年 1 該当なし 特許の取得 特許名 特許番号 登録年 1 該当なし 特許番号 登録年	(4	4) その他								
5. 学内運営 内容 期間 1 全学的委員会及びセンター業務等 社会福祉子ども学科長 2017.4~ 2 全学的委員会及びセンター業務等 ハラスメント対策防止委員 2010.4~ 3 6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの) 受賞名 主催 受賞年力 1 該当なし 特許の取得 特許名 特許番号 登録年力 1 該当なし 1 該当なし		項目	相手方等			内容			期間	
項目内容期間1 全学的委員会及びセンター業務等社会福祉子ども学科長2017.4~2 全学的委員会及びセンター業務等ハラスメント対策防止委員2010.4~3・受賞 (研究、教育、社会貢献活動に関するもの)主催受賞年受賞名主催受賞年1 該当なし特許名特許番号登録年1 該当なし「持許名特許番号登録年	1	該当なし								
1 全学的委員会及びセンター業務等 社会福祉子ども学科長 2017.4~ 2 全学的委員会及びセンター業務等 ハラスメント対策防止委員 2010.4~ 3 6. 受賞 (研究、教育、社会貢献活動に関するもの) 受賞名 主催 受賞年が 1 該当なし 特許名 特許番号 登録年が 1 該当なし 第3なし 1	5.	学内運営								
2 全学的委員会及びセンター業務等 ハラスメント対策防止委員 2010.4~ 6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの) 主催 受賞年 1 該当なし 大特許の取得 特許名 特許番号 登録年 1 該当なし 大計番号 日本			項目			内容			期間	
3 6. 受賞 (研究、教育、社会貢献活動に関するもの) 受賞名 主催 受賞年力 1 該当なし 7. 特許の取得 特許名 特許番号 登録年力 1 該当なし 1 該当なし	1	全学的委員会及びセンター業務等 社会福祉子ども学科長			203			2017.4~		
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの) 主催 受賞年 1 該当なし 7. 特許の取得 特許名 特許番号 登録年 1 該当なし	2	全学的委員会及びセンター業務等 ハラスメント対策防止委				5員 2010			ŀ~	
受賞名 主催 受賞年 1 該当なし () 7. 特許の取得 特許名 特許番号 登録年 1 該当なし ()	3									
1 該当なし 7. 特許の取得 特許名 特許番号 登録年が 1 該当なし	6.	受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)								
7. 特許の取得 特許名 特許番号 登録年が 1 該当なし 1<		受賞名					主催		受賞年月	
特許名 特許番号 登録年が 1 該当なし 1	1	該当なし								
1 該当なし	7.	特許の取得								
								登録年月		
8 特記事項	1	1 該当なし								
e. 1946 3: X	8.	特記事項								